

科目名 Subject	ジェロントロジー (USC) Gerontology (USC)		教員名	五十嵐 靖博	
開講年次	1	開講時期	通年	単位	4単位
必修/選択	必修	授業形態	講義	時間	60時間
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	○	△	○
科目の概要	超高齢社会を豊かに生きるために、個人レベルの加齢の問題だけでなく、社会構造の変化や諸問題まで幅広く学ぶ。その知見を美容の諸領域と結びつけ、美齢学へと発展させる基礎を築く。南カルフォルニア大学ジェロントロジー学部によるイー・ラーニングを用いた遠隔授業である。				
授業の目標	高齢者に限らず、あらゆる年齢層の人を加齢と美容の視点から理解し説明できる。美容を通して超高齢化社会において個人と公共の発展と福祉の向上に貢献できる。美容とジェロントロジーを融合して美齢学の基礎を習得し、職業生活に活かす知識を習得するとともにあらゆる年齢層の人をより深く理解し、行動できる。				
時間外学習 (予習・復習)	ビデオプログラムを視聴する前後に日常生活におけるエイジングの事例について、自らの視点から考察する。予習40分。復習40分。				
教科書・教材	教科書	特に指定しない。			
	教材	USCジェロントロジー・プログラム			
	使用設備・備品	イー・ラーニングによって受講するため、インターネットにアクセスできる環境が必要である。			
	参考文献	山野正義著『生き方の革命：ますます輝く人生を』IN通信社R. C. アッチェリー・A. S. ハルシェ著『ジェロントロジー：加齢の価値と社会の力学』きんざい			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USCから招待メールが送られ受講の準備が整った後、1か月以内にレッスン1を終える。</li> <li>・前期の授業が終わる1週間前までにレッスン5を終える。</li> <li>・後期の授業の開始後、2週間以内にレッスン25を終える。</li> <li>・1月の授業開始時までにレッスン40を終える。</li> <li>・開講期末までに全てのレッスンを受講し、Q&amp;Aに正答すること。</li> </ul> <p>なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。</p>				
学生へのフィードバックの方法	掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	イー・ラーニングの利点を活かし、繰り返しビデオプログラムを視聴して深く学んでほしい。				
本科履修と関連する資格	資格名	USCジェロントロジー・プログラム			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	ジェロントロジーとは何か	ジェロントロジーとは何か説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること。
第2回	エージングに関する固定概念	エージングにかかわる諸問題を自分の言葉で説明できる。	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第3回	ライフコースの展望	ライフコースの観段階について説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第4回	介護と社会支援	介護と社会支援の必要性と現在、直面している諸問題を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第5回	エージングの社会学的理論	加齢を説明する主な社会学理論を自分の言葉で要約できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第6回	エージングにともなうパーソナリティの変化	加齢とともにパーソナリティがどう変わるか説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第7回	高齢者の人口動態	日本と世界の高齢者の人口動態の特徴を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第8回	加齢の生物学的理論	生物学が加齢をどのように説明するか、概略を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第9回	記憶と認知能力	加齢にともなう記憶と認知能力の変化を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第10回	視覚と聴覚	加齢にともなう視覚と聴覚の変化と留意点を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第11回	加齢による変化と病気の違いを理解する	加齢による変化と病気の違いを説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第12回	加齢による高齢者の心身の機能的変化と効果的な支援	加齢による高齢者の心身の機能的変化を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第13回	加齢にともなう慢性疾患	加齢にともなう主な慢性疾患を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第14回	高齢者の抑うつ	高齢者の抑うつの特徴と留意点を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第15回	死と死にゆく過程	死にゆく過程を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	老化と皮膚	加齢による皮膚の変化を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第17回	エイジングと口腔衛生	高齢者の口腔ケアの効果について説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第18回	高齢者のカウンセリング	高齢者にとってのカウンセリングの効能と留意点を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第19回	ゲームの効果と記憶	高齢者の記憶を維持増進する方法について説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第20回	エクササイズによる骨粗鬆症の予防	エクササイズの重要性を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第21回	エイジングとアンチエイジング	アンチエイジングの考え方を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第22回	ストレスと老化	ストレスが加齢に与える影響を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第23回	高齢者の転倒予防	転倒予防の方法を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第24回	加齢と人間工学的デザイン	加齢にかかわる諸問題に人間工学的デザインがどう役立つか、説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第25回	ユニバーサルデザインとバリアフリー	ユニバーサルデザインとバリアフリーとは何かを説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第26回	高齢者に関する法的、倫理的諸問題と家族関係	相続など法的、倫理的問題や家族関係の問題を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第27回	高齢者の虐待	高齢者虐待の問題と対策を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第28回	日常性のストレスと加齢	ストレスがもたらす影響を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第29回	フリーラジカルとホルモンの影響	加齢にフリーラジカルとホルモンが与える影響を説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること
第30回	ジェロントロジーと美齢学	ジェロントロジーと美しい生活の関係を自分で考え説明できる	講義内容を十分に理解するまで、繰り返し視聴すること